【近畿農政局長賞:単位収量の部】農事組合法人アグリファーム国友(滋賀県長浜市)

品種	作付面積	単収	地域の単収との差(地域の平均単収)
北陸193号	約5.0ha	736kg/10a	217kg/10a (519kg/10a) ※ ※作況補正後の地域の平均単収

【経営概況】

- 〇 平成19年に長浜市国友町の東西営農 組合のうち西地区の営農組合(農家24 戸)が法人化し、企画管理、作業、機械管 理、資材、加工販売の五部体制で運営。 経営面積 約46ha
- 〇トラクター3台、コンバイン、田植機、乾燥 機4台などの大型機械や作業場を兼ねた 格納庫を装備。

【作付品目】

主食用米:コシヒカリ、きぬむすめ等

37.0ha

•飼料用米:北陸193号 5.0ha

•醸造用米:山田錦 4.1ha

•六条大麦:ミノリムギ 5.5ha





【取組のきっかけ】

- 以前は主食用米と醸造用米、麦等による経営であったが、出荷先の商系事業者 (米・資材卸)の薦めもあり、27年産より、倒伏に強く、多収である飼料用米品種の北 陸193号の作付けに取り組む。
- さらなる経営の安定化を目指し、北陸193号の作付けを27年産約1.3haから、28年産 では約5.0haと大幅に拡大。

【取組概要】

- 定植後から収穫1ヶ月前まで葉色カラースケールにより葉色レベル4を切らないよう追肥の管理を徹底。
- 収穫時期を主食用米より遅くすることで十分な生育期間を確保。
- 施肥は元肥として緩効性肥料を1回(30kg/10a)施用し、追肥として化成肥料を1回(20kg/10a)、単肥(硫安)を2回(15 kg/10a)施用。
- 種子の温湯消毒を実施し、農薬の使用量を削減。
- 防除は省力化のため、育苗箱施用と田植えと同時の除草剤の散布にとどめる。
- 飼料用米の作付ほ場を固定し、他品種との混入を防止。